

飯島武次先生 著作目録

凡例

- 一. この目録は、飯島武次先生の二〇一三年三月現在の著作を収録するものである。
- 二. 文献は、「著書」、「論文」、「報告」、「書評」、「翻訳」、「その他」にグループ分けし、それぞれを發表・刊行年月順に並べた。
- 三. 巻号・年月は漢数字を用いた（洋雑誌は除く）が、書名・論題については原典の記載のままとした。
- 四. 原典を確認したもののうち、シリーズ・特集名および章などは（ ）で記した。
- 五. 翻訳については、論題末尾に（ ）で原著者を記した。

著 書 (共編著)

- 『中国文明の原像』(共著) 宮川寅雄、関野雄、長広敏雄編 日本放送出版協会 一九七八年 八月
- 『平安京高倉宮・曇華院跡の発掘調査』(編者) 古代学協会 一九七九年 三月
- 『法住寺殿跡発掘調査概報』(編者) 古代学協会 一九七九年 六月
- 『法住寺殿跡・調査の経過と遺構、遺物』(共著) 古代学協会 一九八四年 三月
- 『夏殷文化の考古学研究』 山川出版社 一九八五年 二月
- 『埼玉県上里町旭・小島古墳群三田地内]号墳発掘調査報告』(編者) 駒澤大学考古学研究室・上里町遺跡調査会 一九八五年 三月
- 『古墳発生前後の古代日本』(共著) 大和書房 一九八七年 六月
- 『中国新石器文化研究』 山川出版社 一九九一年 三月
- 『中国・南越王の至宝』(監修) 毎日新聞社編 毎日新聞社 一九九六年 五月
- 『中国周文化考古学研究』 同成社 一九九八年 二月
- 『青銅器』(編著) 日本放送出版協会編 日本放送出版協会 一九九八年 六月
- 『中国考古学概論』 同成社 二〇〇三年 二月
- 『中国の研究者のみた邪馬台国』(監修) 汪向荣著、堀渕宜男訳 同成社 二〇〇七年 二月
- 『中国渭河流域における西周時代遺跡の調査研究』(研究代表者) 駒澤大学文学部歴史学科考古学専攻 同成社 二〇〇九年 三月
- 『中国渭河流域の西周遺跡』(編著) 同成社 二〇〇九年 三月
- 『中国夏王朝考古学研究』 同成社 二〇一二年 一月

『中国渭河流域における先周および西周文化の総合調査』（研究代表者）

駒澤大学文学部歴史学科考古学専攻

二〇一三年 三月

『中国渭河流域の西周遺跡Ⅱ』（編著）

同成社

二〇一三年 三月

論 文

「副葬品より見た賦の起源」

『先史』 第四号

一九六八年 三月

「我孫子古墳群出土遺物に関する考察」 装身具」

『我孫子古墳群』 我孫子町教育委員会

一九六九年 三月

「二里頭類型文化大要」

『駒沢史学』 第一六号

一九六九年 四月

「籩豆考」

『先史』 第六号

一九七〇年 九月

「東周における副葬陶器の研究」

『駒沢史学』 第一八号

一九七一年 四月

「『考古学の歴史』 東アジア」

『考古学の歴史・実際的研究』 新版 雄山閣出版

一九七一年二月

「中国」

『日本周辺の旧石器文化』 雄山閣出版

一九七六年 二月

「殷前期の提言（1） ・ 二里頭の文化層と宮殿址 ・」

『古代文化』 第二九卷第四号

一九七七年 四月

「殷前期の提言（2） ・ 住居址・小建築址 ・」

『古代文化』 第二九卷第七号

一九七七年 七月

「二里頭と二里岡」

『中国の美術と考古』 六興出版

一九七七年 九月

「陝西岐山」

『中国の美術と考古』 六興出版

一九七七年 九月

「殷前期の提言（3） ・ 墓葬 ・」

『古代文化』 第三〇卷第六号

一九七八年 六月

「殷前期の提言（4） ・ 陶器（Ⅰ） ・」

『古代文化』 第三〇卷第七号

一九七八年 七月

「殷前期の提言（5） ・ 陶器（Ⅱ） ・」

『古代文化』 第三〇卷第八号

一九七八年 八月

- 「殷前期の提言(6)・陶器(Ⅲ)・」 『古代文化』第三〇巻第一号 一九七八年一月
- 「殷前期の提言(7)・陶器(Ⅳ)・」 『古代文化』第三一卷第一号 一九七九年一月
- 「東アジアの都城の系譜・鄭州故城から平安京まで」 『日本古代學論集』 古代学協会 一九七九年三月
- 「殷前期の提言(8)・青銅器(Ⅰ)・」 『古代文化』第三一卷第四号 一九七九年四月
- 「殷前期の提言(9)・青銅器(Ⅱ)・」 『古代文化』第三一卷第八号 一九七九年八月
- 「殷前期の提言(10)・青銅器(Ⅲ)・」 『古代文化』第三二巻第一号 一九八〇年一月
- 「〔図版解説〕 都江堰出土の李冰石像と持甬石人像」 『古代文化』第三二巻第三号 一九八〇年三月
- 「殷前期の提言(11)・青銅器(Ⅳ)・」 『古代文化』第三二巻第三号 一九八〇年三月
- 「殷前期の提言(12)・玉器(Ⅰ)・」 『古代文化』第三三巻第二号 一九八一年二月
- 「殷前期の提言(13)・玉器(Ⅱ)・」 『古代文化』第三三巻第八号 一九八一年八月
- 「殷前期の提言(14)・玉器(Ⅲ)・」 『古代文化』第三三巻第一号 一九八一年一月
- 「殷周戦国の土器と陶器」 『世界陶磁全集』一〇中国古代 小学館 一九八二年一月
- 「秦都雍城瓦当考」 『駒沢史学』第二九号 一九八二年三月
- 「殷前期の提言(15)・玉器(Ⅳ)・」 『古代文化』第三四巻第四号 一九八二年四月
- 「青銅器の出現と殷文化の成立」 『銅器』 淡交社 一九八二年九月
- 「殷前期の提言(16)・夏・商殷考古学の諸問題・」 『古代文化』第三五巻第五号 一九八三年五月
- 「秦葵文瓦当考」 『東京大学文学部考古学研究紀要』第二号 一九八三年八月
- 「中国における墓上施設の出現と展開」 『倭国の形成と古墳文化』 学生社 一九八四年一月
- 「東周時代周室と秦の副葬陶器」 『三上次男博士喜寿記念論文集』考古編 平凡社 一九八五年八月

- 〔弥生併行期の農耕〕 中国」
- 『季刊考古学』第一四号 一九八六年 二月
- 〔吳越の副葬陶器〕
- 『古代文化』第三八卷第五号 一九八六年 五月
- 〔中国古代の陵墓〕
- 『古墳発生前後の古代日本』 大和書房 一九八七年 六月
- 〔東アジアの墳丘墓〕(対論)
- 『古墳発生前後の古代日本』 大和書房 一九八七年 六月
- 〔先周文化陶器の研究・劉家遺跡出土陶器の再検討〕
- 『考古学雑誌』第七四卷第一号 一九八八年 八月
- 〔先周文化研究の一課題〕
- 『駒沢史学』第三九・四〇号 一九八八年 九月
- 〔先周文化研究見聞記-先周文化の遺跡と遺物(第二部外国考古学)〕
- 『考古学叢考』上巻 吉川弘文館 一九八八年一〇月
- 〔西周王朝の起源と先周文化研究〕
- 『東アジア文明の源流展』 富山市・中華人民共和国陝西省人民政府文物事業管理局 一九八九年 九月
- 〔先周文化青銅器の研究・二里岡上層青銅器の先周文化への波及〕
- 『駒沢史学』第四一号 一九九〇年 三月
- 〔東アジア稲作農耕の起源と展開〕
- 『駒澤大學文學部研究紀要』第四八号 一九九〇年 三月
- 〔二里岡上層青銅器対先周文化的影響〕
- 『中原文物』一九九〇年第三期 一九九〇年 九月
- 〔洛陽西周遺跡雜記〕
- 『平井尚志先生古稀記念考古学論攷』第一集 大阪・郵政考古学会 一九九二年 三月
- 〔西周土器の編年研究・豊鎬地区の土器〕
- 『駒沢史学』第四四号 一九九二年 九月
- 〔先周文化陶器研究・試論周原出土陶器的性質〕
- 『考古学研究(一)』 文物出版社 一九九二年一〇月
- 〔洛陽付近出土西周土器の編年研究〕
- 『東京大学文学部考古学研究室研究紀要』第一一号 一九九二年一二月
- 〔夏殷周三代の研究課題〕
- 『特別展中国王朝の誕生』 「大阪国際交流センター」 一九九三年 四月
- 〔西周時代の関中と中原の土器〕
- 『日本中国考古学会会報』第三号 一九九三年一〇月

- 「秦の起源と文化」 『秦の始皇帝とその時代展』 日本放送協会・NHKプロモーション 一九九四年 九月
- 「西周時代晋国の土器（中国陶磁〈特集〉）」 『Museum』 第五二三号 一九九四年一〇月
- 「中国秦始皇帝陵」 『爽』 第一号 一九九四年一月
- 「中国文明起源と中国都市文明」 『文明学原論』 山川出版社 一九九五年 三月
- 「北京大学、天馬曲村遺跡の発掘の意義」 『中国の考古学展』 出光美術館 一九九五年一〇月
- 「南越王墓と前漢王墓」 『中国・南越王の至宝』 毎日新聞社 一九九六年 五月
- 「唐長安大明宮含元殿の保護」 『駒澤大学学園通信』 第二一二号 一九九七年 一月
- 「西周時代都城遺跡の問題点」 『生産の考古学』 同成社 一九九七年 二月
- 「東下馮遺跡殷代窖洞式住居址（Ⅱ部）東アジアの諸問題」 『住の考古学』 同成社 一九九七年 三月
- 「秦文化的起源・西周青銅器與秦青銅器・陶器的關係」 『中國考古學與歷史學之整合研究』 上册 中央研究院歷史語言研究所 一九九七年 七月
- 「濬県辛村西周墓的再検討」 『98漢学研究国際会議論文提要』 一九九八年 五月
- 「濬県辛村の西周大型墓について」 『駒沢史学』 第五二号 一九九八年 六月
- 「古銅器の現在」 『乾隆帝のコレクション』 日本放送出版協会 一九九九年 五月
- 「中国古代の都市遺跡について」 『中國古代都市の形成』 『岡村秀典』 二〇〇〇年 二月
- 「古代国家誕生時期的城郭都市与宗廟遺跡」 『中央研究院第三届國際漢學會議論文摘要集』 二〇〇〇年 六月
- 「浚県辛村の西周大墓」 『文化的饋贈』 考古学卷 北京大学出版社 二〇〇〇年 八月
- 「春秋戦国時代の土器・陶器」 『先史・殷・周』 小学館 二〇〇〇年 九月
- 「与夏文化探索者の対話……飯島武次」 『手鑑釈天書』 大象出版社 二〇〇一年 四月

- 〔洛陽西周時代鑄銅遺跡と殷人墓〕 『日本考古学協会総会研究発表要旨』第六七回 二〇〇一年 五月
- 〔西周雒邑の鑄銅遺跡と殷人墓〕
- 『日々の考古学』 東海大学考古学教室開設二〇周年記念論文集編集委員会 二〇〇二年 三月
- 〔洛陽付近出土の西周時代灰釉陶器の研究〕 『駒澤大學文學部研究紀要』第六〇号 二〇〇二年 三月
- 〔三星堆遺址出土の青銅器与饗餐紋〕 『扶桑与若木』 巴蜀書社 二〇〇二年 四月
- 〔古代國家誕生時期的城郭都市與宗廟遺跡〕 『史前與古典文明』 中央研究院歷史語言研究所 二〇〇三年 二月
- 〔洛陽西周時代の遺址与成周、王城〕 『慶祝鄒衡先生七十五寿辰暨從事考古研究五十年論文集』 科学出版社 二〇〇三年 七月
- 〔秦の始皇帝を守りつづける兵馬俑―悠久の時をこえ、始皇帝とその時代を今に伝える〕 『Newton』 第二四卷第七号 二〇〇四年 六月
- 〔二里頭文化の大型建築址―夏王朝時代の宮殿区・宗廟区〕 『駒沢史学』 第六四号 二〇〇五年 二月
- 〔東アジアの都城と渤海〕 唐長安城の発掘成果と出土遺物Ⅰ・Ⅱの事 『東アジアの都城と渤海』 東洋文庫 二〇〇五年 三月
- 〔唐代長安城の遺跡（特集 遣唐使墓誌をめぐる日中交流史）〕 『東アジアの古代文化』 一二三号 二〇〇五年 五月
- 〔西周遺跡と周公廟遺跡の研究〕 『駒沢考古』 第三〇号 二〇〇五年 五月
- 〔二里頭文化の陶器と粟粥（Ⅱ部 東アジア）〕 『生業の考古学』 同成社 二〇〇六年一〇月
- 〔夏王朝二里頭文化の刻画紋・刻紋・貼付紋土器〕 『駒澤大學文學部研究紀要』 第六五号 二〇〇七年 三月
- 〔初期銅系金属器出土遺跡と銅系金属文化の起源〕 『生産の考古学Ⅱ』 同成社 二〇〇八年 九月
- 〔中国渭河流域における先周・西周時代遺跡の踏査〕

- 『中国渭河流域における西周時代遺跡の調査研究』 駒澤大学文学部歴史学科考古学専攻 二〇〇九年 三月
- 「夏王朝の考古学」 『祝祷文化講演集』第十五輯 二〇一〇年 一月
- 「二里頭文化与商文化的陶炊器・鼎・鬲・甗・甗」 『鄒衡先生逝世五周年紀念文集』 科学出版社 二〇一一年 六月
- 「伝河北省鄴城出土の刻印瓦」 (共同執筆) 『駒澤大學文學部研究紀要』第七〇号 二〇一二年 三月
- 「渭河流域の先周文化土器と青銅器からみた西周の成立」 二〇一三年 三月
- 『中国渭河流域における先周および西周文化の総合調査』 駒澤大学文学部歴史学科考古学専攻
- 報告
- 「群馬県太田市菅ノ沢製鉄遺構」 (共著) 『考古学雑誌』第五五卷第二号 一九六九年 二月
- 「太田市菅ノ沢製鉄遺構の補足調査と化学的検討」 (共著) 『考古学雑誌』第五六卷第三号 一九七一年 三月
- 「利根川流域の古代文化」 利根川中流域左岸の古墳・歴史時代遺跡」 (共著) 『利根川』 弘文堂 一九七一年 三月
- 「ワツカ遺跡」 調査の概要と問題点」 『常呂』 東京大学文学部 一九七二年 三月
- 「栄浦第二遺跡」 9号竪穴」 『常呂』 東京大学文学部 一九七二年 三月
- 「本郷発見の地下式横穴遺構」 (共著) 『文化財の保護』第四号 一九七二年 三月
- 「〔調査〕 能ヶ谷町字カゴ山横穴群」 『考古学調査報告鶴川遺跡群』 雄山閣 一九七二年 七月
- 「〔考察〕 カゴ山横穴群について」 『考古学調査報告鶴川遺跡群』 雄山閣 一九七二年 七月
- 「〔遺構各説〕 2号竪穴」 『トコロチャシ南尾根遺跡』 常呂町 一九七六年 一〇月
- 「〔遺構各説〕 11号竪穴」 『トコロチャシ南尾根遺跡』 常呂町 一九七六年 一〇月
- 「〔遺構各説〕 15号竪穴」 『トコロチャシ南尾根遺跡』 常呂町 一九七六年 一〇月

- 〔遺物〕木製品
 『東洞院大路・曇華院跡』 近畿郵政局 一九七七年 三月
- 〔遺構各説〕5号堅穴
 『岐阜第三遺跡』 東京大学文学部 一九七七年 三月
- 〔遺構各説〕11号堅穴
 『岐阜第三遺跡』 東京大学文学部 一九七七年 三月
- 〔遺構各説〕29号堅穴
 『岐阜第三遺跡』 東京大学文学部 一九七七年 三月
- 〔遺構〕堅穴式石室
 『京都府平尾城山古墳』 古代学協会・古代学研究所 一九九〇年 一月
- 〔報告〕中国文化遺跡の修復事業と発掘
 『東方学と国際協力』 京都大学人文科学研究所 二〇〇二年 三月
- 〔中国渭河流域における西周遺跡の調査・研究(平成21年度在外研究報告)』
 『駒澤大学文学部研究紀要』第六九号 二〇一一年 三月
- 書 評
- 〔紹介〕陳夢家編 松丸道雄改編 『殷周青銅器分類図録』 『古代文化』 第二九卷第五号 一九七七年 五月
- 〔紹介〕相馬隆著 『流沙海西古文化論考・シルクロードの東西交流』 『古代文化』 第二九卷第九号 一九七七年 九月
- 〔張光直著・量博満訳考古学よりみた中国古代』 『歴史公論』 第六卷第一二号 一九八〇年一二月
- 〔鄒衡著〕夏商周考古学論文集(一九八〇年10月) 『考古學雜誌』 第六七卷第三号 一九八二年 二月
- 〔中国古代の東西文化交流〕横田禎昭著 『考古学研究』 第三一卷第四号 一九八五年 三月
- 〔紹介〕稲畑耕一郎・西江清高監修 『中国古代文明の原像』上・下巻 『東方』 第二一二号 一九九八年一〇月
- 〔宮本一夫著〕『中国の歴史01 神話から歴史へ 神話時代 夏王朝』 『考古学研究』 第五三卷第二号 二〇〇六年 九月

- 「山西省(陶正剛、柴沢俊)」 『中国考古学三十年』 平凡社 一九八一年一〇月
- 「内蒙古自治区(李逸友)」 『中国考古学三十年』 平凡社 一九八一年一〇月
- 「寧夏回族自治区(鍾侃)」 『中国考古学三十年』 平凡社 一九八一年一〇月
- 「考古学史上の黄金時代・40年来の陝西省における考古発掘と研究收穫」(張延皓) (共著) 『東アジア文明の源流展』 富山市・中華人民共和国陝西省人民政府文物事業管理局 一九八九年 九月
- 「中国沖積世の気候環境の復元研究」(高広仁) 『日本中国考古学会会報』 第一号 一九九一年一月
- 「中国夏商時期都城研究の現状」(徐天進) 『駒沢史学』 第四四号 一九九二年 九月
- 「天馬・曲村西周晋国遺跡発掘の意義」(李伯謙) 『駒沢史学』 第四七号 一九九四年 六月
- 「考古資料からみた2000年前の広州」(麦英豪) 『ORIENTE』 第一四号 一九九六年二月
- 「21世紀初頭の中国考古新発見」(徐萃芳) (共訳) 『中国国宝展』 朝日新聞社 二〇〇四年 九月
- そ の 他
- 「(1970年の歴史学界―回顧と展望) 先史・原史」 『史學雜誌』 第八〇編第五号 一九七一年 五月
- 「〈学会の趨勢〉 中国の考古学」 『日本考古学年報』 第二〇卷 一九七二年 五月
- 「(1973年の考古学会の動向) 中国」 『月刊考古学ジャーナル』 臨時増刊第九四号 一九七四年 五月
- 「中国の考古・文物」 『中国語』 第一七四号 一九七四年 七月
- 「〈資料紹介〉 浙江省博物館蔵の骨組」 『古代文化』 第三〇卷第一号 一九七八年 一月
- 「〈資料紹介〉 唐高宗乾陵」 『古代文化』 第三一卷第四号 一九七九年 四月

- 「玉器・石彫・骨角器」 『週刊朝日百科』 世界の美術 第八八号 一九七九年二月
- 「陶器と陶俑」 『週刊朝日百科』 世界の美術 第八九号 一九七九年二月
- 「瓦と埴」 『週刊朝日百科』 世界の美術 第八九号 一九七九年二月
- 「鏡」 『週刊朝日百科』 世界の美術 第八九号 一九七九年二月
- 「唐長安城と洛陽城」 『日本歴史地図』 原始・古代編(下) 柏書房 一九八二年七月
- 「平安京」 『日本歴史地図』 原始・古代編(下) 柏書房 一九八二年七月
- 「5・6世紀の東アジア・倭の五王時代」 『日本歴史地図』 原始・古代編(上) 柏書房 一九八二年一月
- 「学術交流訪中団に参加して」 『交流簡報』 第二四号 一九八二年二月
- 「〈歴史学〉考古学」 『読書案内』 三訂版 駒澤大学図書館 一九八四年四月
- 「〈生産遺跡〉製鉄址」 『考古学調査研究ハンドブック』 第一巻野外編 雄山閣出版 一九八四年一月
- 「東アジアの墳丘墓」 『東アジアの古代文化ニュース』 第一四〇号 一九八五年二月
- 「最近の中国考古学の課題」 『歴史と地理』 通卷三六〇号 一九八五年八月
- 「殷周の遺跡」 『東書』 第一一七号 一九八五年一月
- 「〈パネルディスプレイカッション〉日本列島と周辺文化」 『日本人の起源』 小学館 一九八六年四月
- 「掘り出された古代中国」 『週刊朝日百科』 世界の歴史 第二号 一九八八年一月
- 「中国の石文化」 『T'shi』 第一巻 一九八九年二月
- 「〈1987年度の日本考古学界〉外国考古学の動向(中国)」 『日本考古学年報』 第四〇巻 一九八九年五月
- 「中国古代の稲作文化」 『東書』 第一六九号 一九九〇年二月
- 「洛陽にて夏商文化国際学術検討会開催される」 『日本中国考古学会通迅』 第三号 一九九二年六月

- 「青銅器形解説（食器・酒器・楽器・武器）」 『特別展中国王朝の誕生』 読売新聞大阪本社 一九九三年 四月
- 「〔新人生へのオリエンテーションの実情〕 駒澤大学歴史学科オリエンテーション」 『大學時報』 第四二卷第二三三三号 一九九三年一月
- 「最近収集の西周陶器について」 『駒沢史学』 第四六号 一九九三年二月
- 「夏殷周考古学の現状」 『日中文化研究』 第六号 一九九四年 三月
- ◇一九九三年中国考古学十大新発見に寄せて◇山西省天馬曲村遺跡のこと」 『日中文化交流』 第五四〇号 一九九四年 五月
- 「中央研究院歴史語言研究所『中国考古学与歴史学整合研討会』に参加して」 『日本中国考古学会通迅』 第五号 一九九四年 五月
- 「献呈の辞」 『駒沢史学』 第四七号 一九九四年 六月
- 「南越国と王墓の発掘」 『毎日新聞』 四月一九日朝刊一二版一五面 一九九六年 四月
- 「本書刊行にあたって・献呈の辞に代えて」 『生産の考古学』 同成社 一九九七年 二月
- 「1996年度東海大学史学会大会公開講演 西周時代の晋の遺跡」 『東海史学』 第三一号 一九九七年 三月
- 「近年の中国における商周時代の遺跡調査と晋侯墓地の調査ほか」 『月刊文化財発掘出土情報』 増刊号 通卷一八五号 一九九七年二月
- 「考古分会（内外東方学界消息（96））——（北京大学主催漢学研究国際会議）」 『東方学』 第九七輯 一九九九年 二月
- 「水曜日の古代学講座」 『角田文衛博士の学風と軌跡』 角田文衛先生米寿記念会 二〇〇一年 六月
- 「序二」 『7-14世紀中日文化交流的考古学研究』 中国社会科学出版社 二〇〇一年一月
- 「『中国考古学』の刊行にあたって」 『中国考古学』 第一号 二〇〇一年二月

「二里頭文化と夏王朝・殷王朝の関係」(『第47回国際東方学者会議』)

『Eh-li-t, ou Culture in Relation to the Hsia and Yin Dynastys』

Transactions Of The International Conference Of Eastern Studies No. 47

11001年 五月

「高梨学術奨励基金助成研究の成果報告によせて」

『高梨学術奨励基金年報』平成一三年度

11002年 一月

「関野雄先生を悼む」

『亞洲学誌』第二号

11003年 一月

「追悼 故関野雄名誉会長」関野雄先生のご冥福を祈る」

『考古學雜誌』第八八卷第二号

11004年 二月

「平井尚志先生を悼む(特集 平井尚志先生追悼文集)」

『郵政考古紀要』第三四号

11004年 10月

「夏王朝探索―現状と展望(特集) シンポジウム 謎の夏王朝」(座談会)

『東北学院大学論集 歴史と文化』第四一号

11006年 三月

「〈彙報〉 倉田芳郎先生を偲ぶ」

『考古學雜誌』第九一巻第三号

11007年 三月

「中国考古学(特集 21世紀の日本考古学)―(周辺諸国の動向)」

『季刊考古学』第一〇〇号

11007年 八月

「中国の世界遺産 周口店・殷墟・秦始皇帝陵など」

『世界遺産と常呂遺跡』 東京大学大学院人文社会系研究科附属北海文化研究常呂実習施設

11008年 七月

「序」

『生産の考古学Ⅱ』 同成社

11008年 九月

「〔日本考古学と国際交流―過去・現在・未来(特集 現代の日本考古学の諸問題)〕 東アジアにおける国際交流」

『日本考古学』第二六号

11008年 一月

「国際交流委員会報告」

『日本考古学協会彙報』第一六六号

11009年 三月

「序」

『東日本弥生社会の石器研究』 六一書房

11010年 10月

「科学研究費による考古学海外学術調査」

『駒澤大学学園通信』第二九九号

11011年 10月